

相談員日記

田村市 保健福祉部保健課
保健師



田村市保健福祉部保健課で保健師をされている2名の方にお話を伺いました。

これまでは中学生以下のお子様の希望者に対しバッジ式積算線量計を配布していましたが、測定者の減少もあり、保護者に対し今後の外部被ばく線量測定の希望の有無に併せて、放射線の健康への影響に関するアンケートを実施しました。

その結果、測定結果について詳しく説明してほしいという声が約2割あったことから、専門家による結果説明を対面で受けられる、環境省事業で実施している個人線量計（Dシャトル）での測定に切り替えることにしました。

また、このアンケートの結果から放射線に関する正しい情報を提供していくことが必要であると感じたため、相談員支援センターに依頼し、放射線の基本的な知識をまとめたホームページ掲載記事を作成してもらいました。ホームページをご覧にならない方もいらっしゃるので、そのような方にも届くよう、放射線の知識をわかりやすく記載した冊子も作成する予定です。

アンケート等から現在のニーズを知り、住民の方に合わせた情報を提供していくことが大切ですが、放射線の不安に関する情報提供等は相談員支援センターに必要な支援をお願いできるため、大変助かっています。

